

住宅気密性能評価書

1. 建築主 : 有限会社ダイゼン
2. 建物の名称 : 様邸 新築工事
3. 建物の所在地 : 徳島県板野郡
4. 測定年月日 : 2023年5月19日

相当隙間面積【C値】 : $0.03\text{cm}^2/\text{m}^2$ ※エラー発生の為参考値とする
隙間特性値【n値】 : 1.12
ACH : 0.3回/h

評価書交付年月日 : 2023年5月24日

測定者 : 香川県高松市寿町2-2-10
高松寿町プライムビル6F
日本住環境株式会社 高松営業所

住宅の気密性能試験結果 (1)

依頼者	会社名又は氏名	有限会社ダイゼン	電話	088-634-3725
	住所	徳島県板野郡藍住町奥野字前川112-14		

測定対象建物の概要				
建物の名称		様邸 新築工事		
所在地		徳島県板野郡		
竣工年月日		令和5年5月19日(測定日)		
構造及び工法		在来軸組工法 木造一階建		
建物の規模	地階床面積		m ²	
	1階床面積	76.39	m ²	
	2階床面積		m ²	
	3階床面積		m ²	
	延べ床面積	76.39	m ² (A)	
開口部の仕様		窓 ----- 単層(引き違い、外開き、内開き)、3重窓(引き違い、外開き、 <u>内開き</u>)、 その他(構成と開閉方式：) 玄関戸---- <u>引き戸</u> 、外開き戸、内開き戸、その他()		
主な部位の気密層の仕様		防湿フィルム(気密テープ： <u>使用</u> ・不使用)、内装材、断熱材、構造材(コンクリートなど)、その他()		
建物概要図		別紙図面の通り。		
通気量を測定した位置		添付平面図に示す。		

測定時の建物条件				
	部 位	開 閉 状 態 等	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外被にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	なし	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り	○	
7	台所レンジファン	目張り	○	
8	換気扇・天井扇	目張り	○	
9	FF式以外の煙突の穴	目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水又は管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り	○	
12	建物外被の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称		なし		
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積			m ² (B)	
吹き抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積		38.20	m ³ ÷ 2.6 m = 14.69 m ² (C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = (A) - (B) + (C) = 91.08 m ²		
測定対象とした建物の外被内容積		V = 236.81 m ³ (漏気回数を求めるときに記入のこと)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付すこと。

住宅の気密性能試験結果 (2)

様邸 新築工事

測定者・測定方法・測定装置			
事業所	日本住環境株式会社	事業所登録番号	0078
所在地	東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX12F	測定者	吉川
		登録番号	09260-24
測定方法	JIS A 2201(送風機による住宅等の気密性能試験方法)による。 流量及び圧力の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。 (測定回数や測定時の外部環境などの理由から、試験結果は参考値となります)		
測定装置	コーナー札幌(株) KNS-5000C型(管理番号:高松1、製造番号:15-5019)		

試験日時	2023年5月19日 13時00分		～	14時00分 まで	
測定時の環境	天候	雨		風速	3.6 m/S
	室内温度	21.1 °C		風向(主風向)	北東
	外気温度	19.2 °C		風速測定位置	アメダス
			気圧	1005.3 hPa	

各圧力差 ΔP (Pa)における 通気量 Q (m ³ /h)	測定回	1回		2回		3回	
	測定点	ΔP	Q	ΔP	Q	ΔP	Q
	1	19.4	55				
	2	26.0	66				
	3	33.5	82				
	4	41.5	104				
	5	49.1	123				

データの測定回	1回	2回	3回	平均
隙間特性値: $n (1 \leq n \leq 2)$	1.12	←左記は測定不能の為、 5cm × 5cm=25cm ² 穴開けて測定した数値 よって $\alpha A = 20\text{cm}^2 - 17\text{cm}^2 = 3\text{cm}^2$ 【参考値とする】		1.12
通気率 ($\Delta P = 1\text{Pa}$ 時の通気量): $a (\text{m}^3/\text{h} \cdot \text{Pa}^{1/n})$	3.8			
$\Delta P = 9.8\text{Pa}$ における通気量: $Q_{9.8} (\text{m}^3/\text{h})$	28.6			
係数: $b = 0.627 p^{1/2}$	0.690			
総相当隙間面積: $\alpha A = Q_{9.8} \times b (\text{cm}^2)$	20	0		
相当隙間面積: $C = \alpha A / S (\text{cm}^2/\text{m}^2)$	0.03	0.0		0.03
参考: 50Pa時の漏気回数: ACH (回/h)	0.5	0.0		0.3
50Pa時の通気量 (m ³ /h)	122			

測定結果添付欄

2023年05月19日 データNo. 0002
モード: 自動測定 (減圧法)

相当隙間面積: $C = 0.2\text{cm}^2/\text{m}^2$
建物外皮の実質延べ床面積: $S = 91.02\text{m}^2$

総相当隙間面積: $\alpha A = 20\text{cm}^2$
隙間特性値: $n = 1.12$
通気率 ($\Delta P = 1\text{Pa}$ 時の通気量): $a = 3.8$
 $\Delta P = 9.8\text{Pa}$ における通気量: $Q_{9.8} = 28.6\text{m}^3/\text{h}$

室内温度: 21.1°C 係数(b): 0.690
外気温度: 19.2°C

測定パラメータ

圧力差 19.4Pa 通気量 55m³/h
圧力差 26.0Pa 通気量 66m³/h
圧力差 33.5Pa 通気量 82m³/h
圧力差 41.5Pa 通気量 104m³/h
圧力差 49.1Pa 通気量 123m³/h

50.0Pa時の確定流量: 122m³/h

***** DATA ERROR *****

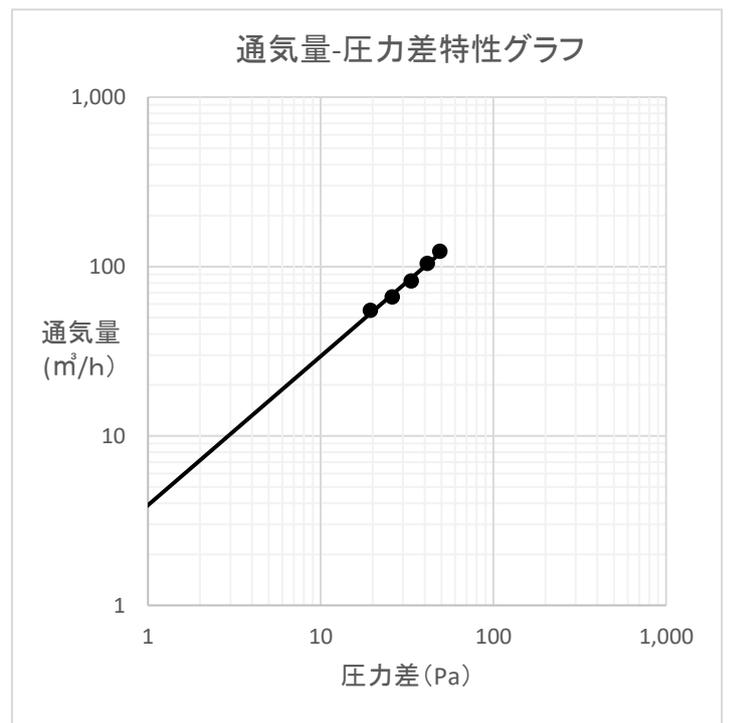
データが異常です。
再度測定して下さい。

隙間特性値: $n = 0.40$
通気率 ($\Delta P = 1\text{Pa}$ 時の通気量): $a = 0.0$
 $\Delta P = 9.8\text{Pa}$ における通気量: $Q_{9.8} = 2.1\text{m}^3/\text{h}$

圧力差 22.1Pa 通気量 55m³/h
圧力差 28.5Pa 通気量 27m³/h
圧力差 36.1Pa 通気量 48m³/h
圧力差 42.3Pa 通気量 58m³/h
圧力差 50.3Pa 通気量 63m³/h

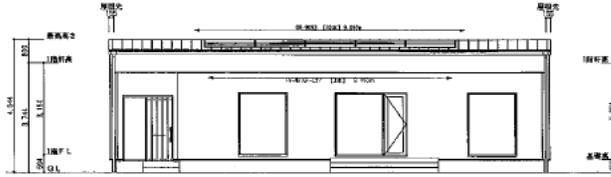
室内温度: 20.8°C
外気温度: 18.8°C

通気量-圧力差特性グラフ

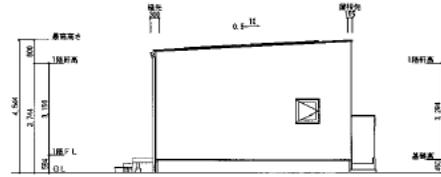


建物概要図 (立面図、写真2点)

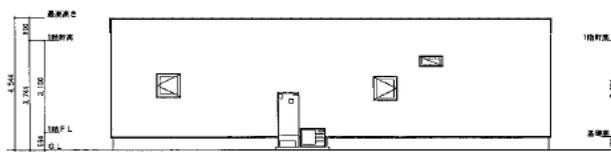
小建業種施工法
 外壁施工(1/100以下)
 基礎施工(1/50以下)
 使用鋼材種 鋼筋径寸 : 鉄-9032 / 300mm (指定開口面積 58.4cm²/㎡) [18単位以上]
 新鋼筋径寸 : PP-6018-127 / 200mm (指定開口面積 58.9cm²/㎡) [24単位以上]
 屋根施工(1/100以下)
 空中歩道設置 : 20.30㎡
 必要換気設備 : 18.20㎡×1833 = 33.17㎡f → 478cfm
 有効換気設備 : 18.20㎡×1833 = 33.17㎡f → 478cfm
 新鋼筋径寸 : 鉄-9032 / 300mm (指定開口面積 58.4cm²/㎡) [18単位以上]
 空中歩道設置 : 20.30㎡
 必要換気設備 : 18.20㎡×1833 = 33.17㎡f → 478cfm
 有効換気設備 : 18.20㎡×1833 = 33.17㎡f → 478cfm



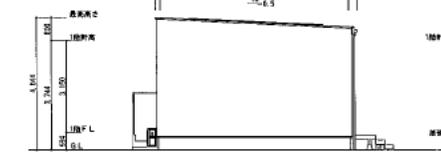
南側立面図 S:1/100



東側立面図 S:1/100



北側立面図 S:1/100



西側立面図 S:1/100

「小さなエネルギーで快適に暮らす」を追求する会社 Daizek-inc 有限会社ディゼック	工種 根拠新築工事	株式会社森本建築事務所 二重県津市津内 森本町南条 3-1-1 二重県津市 森本町南条 3-1-1	DESIGN 立 面 図	図面 G
			DATE 2024.11.10	SCALE 1/100

